ひと ひと

ともにいきいき暮らせるまちに



8月1日~7日は、市の「男女共同参画推進週間」です。男女が互いに人権を尊重 しつつ責任を分かち合い、ともに生き生き暮らせる男女共同参画社会の実現に向け、 ロビー展や女性フォーラム開催など、さまざまな事業を実施しています。



男女共同参画に関する市の取り組み









にいはま女性ネットワー

女性活躍等推進事業所認証

市民意識調査を実施しました

市の「第3次男女共同参画計画」の中間見直し策定にあたり、市民意識 調査を実施しました。調査結果の一部を報告します。

調査結果の詳細は、 市 HP からご確認く ださい ▶▶▶



女性の社会参画に必要なこと

男女が互いを理解・協力する

47.5% 固定的役割分担意識をなくす 44.6% 仕事と家庭の両立可能なサービス

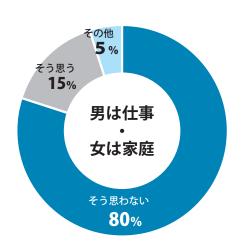
男女平等に関する教育の充実

47.1% 43.6%

男女ともに、「男女が互いに理解・ 協力する」が最も多く、約50%と なっています。

次いで、男性は「固定的役割意 識をなくす」、女性は「仕事と家庭 の両立可能なサービス」の割合が 多くなっています。

固定的役割分担意識について



「男性は仕事、女性は家庭」と いう固定的役割分担意識につい て、「そう思わない」と回答し た割合は、増加傾向にあります。 固定的な考え方からそうでない 考え方へと意識改革が進んでい る結果となっています。また、 男女別でみると「そう思わない」 と回答した割合は、女性が男性 よりも 7%上回っています。

49.2%

男性

女性

「そう思わない」と回答した割合は 20年間で**2倍**になっています。

